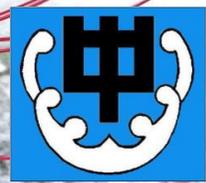




学校だより 9月号
 平成30年9月20日発行
 〒896-1201 薩摩川内市上飯町中飯 191-1
 薩摩川内市立上飯中学校
 TEL:09969-2-0014 FAX:09969-2-0041



避難訓練【9月3日(月)】

2学期始業式のその日、中学校ではさっそく避難訓練が行われました。今回は、地震による津波を想定した訓練だったため、生徒たちは、江石に向かう峠を一目散に駆け上がりました。この日は日差しも強く、急な坂を登るには、厳しいコンディションでしたが、全員、目標時間内に、目的地に到着することができました。今年も、全国各地で天災による被害が頻繁に起こっています。いつ何時、我々の身に降りかかることも限らない現在、他山の石だと思わずに、何が起こっても対処できるよう、家族間でも日頃から話し合っておきたいと思えます。



甌島方言講座【9月8日(土)】

9月8日土曜授業の日に、国立国語研究所の窪菌晴夫教授が来校され、「甌島方言講座」を開いてくださいました。甌島の方言の多彩さは、世界的にみても大変珍しいことや、100年後には、現存する95%もの言語が消滅する可能性、そして方言を残すためにも、日常的に使うことの大切さを教えてくださいました。FM せんだいのスタッフの方も同席され、最後に生徒たちは取材も受けました。



給食試食会【9月7日(金)】

毎年恒例となりました保護者対象の給食試食会を、今年も9月7日に実施しました。今年も5名の保護者の方が、参加してくださいましたが、今年から毎日が全校給食を行っているため、とても賑やかな給食の時間となりました。生徒たちも皆、とても嬉しそうに給食を食べていましたが、3年生の保護者にとっては、最後の機会ということもあり、感慨深い時間でもあったようです。

生徒たちの、また新たな面も見られると思います。来年度も是非、奮って御参加ください。



小中合同学校保健委員会【9月7日(金)】

給食試食会後、小中合同学校保健委員会を実施しました。スクールカウンセラーの石田愛先生をお招きし、「ゲーム障害」について詳しく話をしてくださいました。ゲームのし過ぎが心や身体に与える負の影響の大きさに、皆愕然としました。詳しくは、『はつらつかみこしき』を御覧ください。



保護者・地域の力【PTA奉仕作業・シルバー人材】

第8回幼小中合同大運動会に向けた環境整備も着々と進んでいます。今回は、2年前からの念願であった登り棒や平行棒の撤去を、PTA事業部の脇田さんと石原さんが、夏休み中に行ってくださいました。廃棄も中尾さんお力添えで、無事に終わることができました。雨で延期になっていた校内の除草作業や水重しの準備も、9月10日に大勢の保護者の協力を得て、予定通り進めることができました。安全巡視中の石原コミュニティ協会長も草刈り機を持って参加してくださいました。

また、同日の朝早くから、シルバー人材の方々が学校の周辺を限られた時間で見事に美しく除草してくださいました。

年々、生徒数の減少に伴いP戸数も激減している現在、保護者はもちろんのこと地域の方々の御理解と御協力がある学校の運営であることを改めて実感することでした。



【やっと叶った登り棒撤去】

【土を撒いてトラック整備も】

【刈り取った草を一生懸命集めます】

10月の行事

日	曜	行 事	日	曜	行 事
2	火	2学期中間テスト(1日目)	17	水	第3回薩摩川内元気塾
3	水	2学期中間テスト(2日目)	18	木	市中学校英語発表会
4	木	薬物乱用防止教室	24	水	文化祭りハーサル
"	"	使用済み切手収集	27	土	薩摩川内はんや祭
7	日	市民運動会	"	"	ジュニアはんや大会
10	水	川薩地区新人総体 剣道	28	日	上中祭(ふるさと総合文化祭)
11	木	川薩地区新人総体卓球(~12日)	29	月	文化祭振替休日

※ 行事の多い時期です。計画的に取り組み、健康管理に気を付けましょう。

お 礼

●第8回幼小中合同大運動会に向けて、すでに多くの方々から様々な協力をいただいております。平良婦人会から、今年も半被をお借りいたしました。

お知らせ

- 10月17日(水) 13:50~本校体育館にて、プロの漫才師による講演会「挑戦」を予定しております。興味のある方は、どなたでも御来場ください。(入場無料)
- 10月28日(日) 本年度は、ふるさと総合文化祭と上中祭、中津小学習発表会を合同で開催いたします。多くの御来場をお待ちいたしております。

受 賞 おめでとう!

- 県作文コンクール市審査会
 - 【特選】中間 絵恋 【入選】濱邊 香乃 中尾 蓮夢
- 薩摩川内市理科作品展
 - 【特選】中尾 蓮夢 【入選】西 愛麗 家吉 正純 中間 絵恋
- 子供大綱応援旗デザインコンテスト 【観光物産協会会長賞】上甌中学校

変わる学校、変わらない学校~妹尾昌俊著から考えること~
 校長 鬼塚富貴子
 私はここ数日、秋の気配を五感で楽しんでいます。

- 視覚：学校駐車場に咲く彼岸花の美しさと花言葉に大変興味・関心があります。
- 聴覚：運動会応援練習の生徒の姿(大きな声出し)に目頭が熱くなります。
- 味覚：ナスやさんまの旨さに「食べること=生きること」に感謝しています。
- 臭覚：除草された校庭(芝生)と土の臭いに心が和みます。
- 触覚：朝夕の涼しさに甌島(日本)の四季を感じます。

また、秋の気配とともに時の過ぎゆく早さに大変驚いています。数えてみると2018年もあと3ヶ月で終わります。さらに学校生活(4月~3月)でいうならば、今半分の位置にきています。振り返ると4月の始業式と入学式から始まり、6月の地区総合体育大会、学校・保護者・地域が一体となり取り組んだ小中一貫教育研究公開、7月~8月の弁論大会、水泳大会、夏祭り等の行事では、生徒一人一人の個性の伸長(成長)と発揮(自己肯定感と挑戦する勇氣)に教職員の指導の足跡がしっかりありました。

2学期を迎えた今、生徒たちはさらにパワーアップしています。例えば、幼小中合同大運動会の練習では中学生として「率先垂範」「切磋琢磨」「一致団結」に心がけ、さらに責任感と努力、忍耐力を感じます。

題名の妹尾昌俊著に「教職員が学校に、そして子どもたちや地域に、何を残すことができるか」、「少子化と過疎化が進んだ町では子どもたちが人にもまれることが少なく、コミュニケーション力や生きる力が弱くなるのではないか」などの問題提起がいくつも出てきます。そしてその答えのひとつに、読書であり、職場体験であり、地域の大人との関わりという多様な体験をさせることをあげています。

10月は、平成30年度の折り返し地点です。生徒の自己実現に向け学校として、今後変えるものとのまま変えないものを再度考えてみたいと思えます。保護者の皆様、地域の皆様、ぜひ、色々な御意見をください。よろしくお願いたします。

上甌中PTA準会員 随時募集!! 海風・学校便り等をお届けします。(年会費1000円) 詳しくは上甌中学校(教頭)まで